



その検査はどのくらい正しいのか？

～コロナウイルスPCR検査を例に～

せっかくやった検査なら、その検査は100%正しいものであって欲しいと思うのが人情です。 そう信じていたのですが、それは達成可能な事なのでしょうか？

コロナウイルスのPCR検査を例に説明してみます。例えば、コロナウイルスを疑って検査をしたが陰性だった。数日後に再検査したら陽性だった。こういう例を、すでに多くの方は聞いているでしょう。家族の感染状況と症状からして、ほぼ100%コロナに感染していると思われる方でも、複数回のコロナウイルスPCR検査が全て陰性という例もあります。そう、検査は常に正しいとは限らないのです。

コロナウイルスPCR検査の感度は70%とされています。感度とは、病気を見逃さない能力を言います。感度が高い検査は見逃しが少ない検査です。感度が低い検査は見逃しが多い検査です。コロナウイルスのPCR検査は感度が70%なので、30%は見逃すのです（これを偽陰性と言います）。

コロナウイルスPCR検査の特異度は95～99%とされています。特異度とは、病気でない人を正しく病気でないと判定する能力です。特異度が低い検査はガセネタが多くなります。つまり、本当は病気でないのに病気であると誤って判定されてしまうことになります。コロナウイルスのPCR検査は特異度が95～99%なので、1～5%は誤ってコロナに感染していると判定していることになります（これを偽陽性と言います）。

感度100%、特異度100%の検査が人類にとって究極の理想です。しかし、そのような検査は現実の世の中には存在しないし、将来も開発されないと神戸大学感染症内科 岩田健太郎教授は言っています。この見解は、おそらく間違っていないと思います。ある検査の感度を上げるために閾値（病気と判定する基準）を下げたとしましょう。そうすれば、感度は上がるのですが、残念なことに特異度が下がるというジレンマが起きます。偽陰性（見逃し）は減っ

たが、偽陽性（病気であると誤判定される人＝ガセネタ）が増えてしまうのです。感度と特異度はトレードオフの関係にあるのです（この理屈を詳しく知りたい方は下記の文献をご参照下さい）。

例えば、インフルエンザ迅速検査なら感度60～70%、特異度97～99%。大腸癌健診の便検査なら感度83%、特異度96%。肺癌健診目的のレントゲン検査なら感度73%、特異度91%です。どんなに頑張っても100%正しく診断できないのが現実なのです。ここで、岩田教授は「間違えないこと」よりも「マシ

に間違えること」を勧めています。コロナの問題だったら、PCR検査以外の情報（周囲の感染状況や症状、基礎疾患、家庭の状況など）を加味して総合的に判断し対処することになります。最初の判断は100%正しいわけではありませんが、その時々で判断を先送りできない場面は少なくありません。その後、間違っていたと気づいた時は、軌道修正し対処していくことが勧められます（絶対に間違っているはずはないと以前の判断に固執しないことが大切なのです）。

結論：残念なことに検査というものには限界があり、ある一定の確率で見逃しやガセネタはある。100%を求めても達成は難しいし精神衛生上よくない。絶対に間違いはないと固執するよりも経過を見ながら柔軟に対処した方がよい。

当原稿は岩田教授が一般の方向けに書いた文庫本「僕がPCR原理主義に反対する理由」（2020年12月 集英社インターナショナル発行）を参考に書きました。今回は文字数制限のため省きましたが、（医師の主観的要素が大きい）検査前確率も診断には大きく影響します。

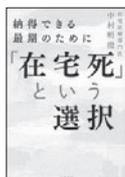


つがる市立図書館

TSUGARU CITY LIBRARY

新しく入った本の紹介

📖 153冊の中から4冊をピックアップ。 ※本の表紙の写真は、各出版社の使用規程に基づいて掲載しています。



タイトル:「在宅死」という選択
納得できる最期のために
著者: 中村 明澄
出版社: 大和書房
スタッフより: 暮らし慣れた自宅で、穏やかに逝くためには、緩和ケア・終末期医療に力を入れ、800名を在宅で看取ってきた医師。これまでのさまざまなエピソードを紹介しながら「家で逝くこと」の不安や悩みに応え、「納得できる逝き方」を明かします。この機会に自身の「逝き様」を考えてみませんか？



タイトル: だいじょうぶ、絵本があります
子育ての「困った」を解決する300冊
著者: 安藤 宣子 **監修:** 濱野 良彦
出版社: 海鳥社
スタッフより: 親子のコミュニケーションツールであり、頼もしい“育児の助っ人”でもある絵本。生活習慣の改善から、子どもの可能性を伸ばす絵本、ママを癒してくれるとっておきの一冊まで、全部丸ごと絵本にお任せ！



タイトル: よるがやってくる
作: 下田 昌克
出版社: こぐま社
スタッフより: 今夜からひとりで寝ることになった男の子。お母さんやお父さんと一緒のときは平気なのに、ひとりになると夜がいたずらを仕掛けてきて…。子どもの頃、誰もが感じたことのある、夜の気配を描いた絵本。さて、男の子はひとりで眠れるのでしょうか？子どもの頃を思い出しながら、読んでみたい絵本。読み聞かせにもオススメです。



タイトル: 身近な材料でKidsおもしろ科学遊び
科学で遊ぼう！
著者: 青野 裕幸 相馬 恵子 富田 香
出版社: いかだ社
スタッフより: 身近にある道具や素材を使ってかんたんにできる実験・観察と季節の遊びをイラストや写真でわかりやすく紹介します。遊びの中にあるたくさんの不思議と感動を見つけて、科学のおもしろさを体験しよう！夏休みの自由研究にも役立つ一冊！

おはなし会 場所: セミナー・学習室

【おはなしたいむ with としょかんスタッフ】
日時: 6月27日(日) 13時30分~14時
スタッフが選んだ絵本や紙芝居を読み聞かせします。乳児から児童、その保護者が対象です。

講座 場所: セミナー・学習室

【郷土学習講座】
主催: NPO法人つがる野文庫の会
日時: 7月11日(日) 10時30分~11時30分
テーマ: チェスボロー号 墓所供養
~海を越えた愛と勇気の物語~
講師: 加藤 知宏氏
(木造筒木坂 要心寺住職)

つがる市立図書館5周年記念イベント 募集のおしらせ

【子どもふるさと検定】
開催日: 8月10日(火)10時30分検定開始
募集期間: 6月1日(火)~8月5日(木)
定員: 20人(定員になり次第締切)
対象: 小学3~6年生

【児童読書感想文】
募集期間: 6月10日(木)~8月10日(火)
対象: 小学生

【図書館川柳】
募集期間: 6月1日(火)~7月4日(日)

※受け付けは図書館カウンターです。
詳細についての問い合わせは図書館までお願いします。また、新型コロナウイルスの感染状況によって、イベントの変更・中止などがあります。



本を借りる際には、図書カードが必要です。
図書カードを作るには、「利用者登録申込書」にご記入いただきます。

- つがる市内にお住まいの方・通勤・通学されている方、定住自立圏内（五所川原市・中泊町・鶴田町・鱒ヶ沢町・深浦町）にお住まいの方は、住所・氏名が確認できるもの（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、学生証など）をご提示ください。
- 上記以外にお住まいの方は、お住まいの公共図書館で「青森県内図書館共通利用券」を発行していただき、ご持参ください。詳しくは、図書館カウンターへお問い合わせください。



〒038-3107 青森県つがる市柏稲盛幾世41番地（イオンモールつがる柏内） ●電話: 25-3131
開館時間: 10:00~20:00 ●6月の休館日: 6月28日(月)